

# インマヌエル中目黒キリスト教会 2014年1月26日聖日礼拝

---

総会礼拝に臨み  
「志をひとつにして」

ピリピ人への手紙 2章 1 - 1 1 節

竿代照夫牧師



# 聖書朗読

## 新約聖書

### ピリピ人への手紙 2章1-11節

聖書本文は新改訳聖書第三版  
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp351~/ 第三版の聖書はp384~

- 1 こういうわけですから、もしキリストにあって励ましがああり、愛の慰めがああり、御霊の交わりがああり、愛情とあわれみがああるなら、
- 2 私の喜びが満たされるように、あなたがたは一致を保ち、同じ愛の心を持ち、心を合わせ、志を一つにしてください。
- 3 何事でも自己中心や虚栄からすることなく、へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。

- 4 自分のことだけではなく、他の人のことも顧みなさい。
- 5 あなたがたの間では、そのような心構えでいなさい。それはキリスト・イエスのうちにも見られるものです。
- 6 キリストは神の御姿である方なのに、神のあり方を捨てられないとは考えず、
- 7 ご自分を無にして、仕える者の姿をとり、人間と同じようになられました。人としての性質をもって現れ、

- 8 自分を卑しくし、死にまで従い、実に十字架の死にまでも従われました。
- 9 それゆえ神は、この方を高く上げて、すべての名にまさる名をお与えになりました。
- 10 それは、イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるもののすべてが、ひざをかがめ、
- 11 すべての口が、「イエス・キリストは主である」と告白して、父なる神がほめたたえられるためです。

# 説教

## 総会礼拝に臨み 「志をひとつにして」

ピリピ人への手紙 2章1－11節

竿代照夫 牧師



## 主テキスト

「私の喜びが満たされるように、あなたがたは  
一致を保ち、同じ愛の心を持ち、心を合わせ、  
志を一つにしてください。」

(ピリピ<sup>o</sup>2:2)

# 志を一つにするとは？

1. 全体主義的な一致ではない
2. イエス様の思い(真の謙遜)で共通  
「キリスト・イエスの中にあつた思いをあなた  
方の思いとしなさい」(5節)
3. 対立を超える謙遜: ユウオデヤ・セントケ間の  
対立克服が願い(4:2-3)



4. 他人を自分よりもすぐれた者と思う謙遜

5. 会議において表れる謙遜：他人の意見を尊重し、聴く

6. 交わりにおいて表れる謙遜：他人の経験を尊重し、聴く

7. 戦いにおいて表れる一致:「心を一つにして福音の信仰のために奮闘」(1:27)  
すべきこと、一致それ自体が伝道であること  
(ヨハネ17:21、 23)を覚えよう